

	校名候補	読み		二次投票数	その校名とした理由(構成員)	留意事項(構成員)	(参考)インターネット検索 Googleによる検索結果(学校関係)
1	須坂共創	すざかきょうそう	新校のイメージに見る理念を反映した校名としている。社会に変化をもたらす新しい価値を地域と共に生み出す活動。 各々が提供できる資源を持ち寄り、組み合わせることで相乗効果を生み、主体的に地域社会の未来を探究していく場とする。4学科の連携を基に、地域とともに未来を創造する力を育む学校であることを身近に感じる校名にしている。	8	<p>○異なる特色あるが学科をいかしつつ共通の目標をともに作り上げるイメージがある。</p> <p>○校名の命名に説明が必要でないこと。</p> <p>○奇をてらうことなく、新校のイメージ・理念を反映しているとともに、生徒・教師・地域が一体となって主体的に未来を作り上げる意味をもつ校名と思う。</p> <p>○異なる特色あるが学科をいかしつつ共通の目標をともに作り上げるイメージがある。</p> <p>○共に創る。字の通りに読んだ際に意味が通りやすいこと。・様々な分野で社会に活躍する人材を育成する姿が想像できる。・講話会でご教示いただいた内容と言葉の印象が一番近い。</p> <p>○地域とともに未来を創造する力を育む身近に感じる校名</p> <p>○基本コンセプトが「コミュニティ・デザイン」なので、候補の中では、これが一番びったりと感じた。全国的あまり使われていないようである。「共創」は「協創」でも良いかと思ったが、市民からは上がってなかった。</p> <p>○社会に変化をもたらす新しい価値を地域と共に生み出し 地域とともに未来を創造する力を育む学校であることを身近に感じる。</p> <p>○様々な学びを掛け合わせ、希望する未来、将来の自分を地域と共に創造する学校ということで、県下初の普通科と技術科が存する学校の特徴を表している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●企業と行政の官民連携、教育の探究学習など幅広い分野で使われる一般的な語句となっており、校名として特定性や独自性が乏しくなる可能性がある。 ●(競争、競走)を連想し(優劣を競り合う、勝ち負けを想定してしまい、多様性を淘汰するイメージがある。 ●2000年代以降、ビジネスや公共、教育分野で定着した言葉であるため、時代が変わった時に、過去の用語となる可能性がある。(※) ●「創」を用いることで片方の校名の印象が残る(※) 	検索キーワード「共創高等学校」 広島修道大学ひろしま協創中学校・高等学校 (広島県)
2	須坂翔陽	すざかしょうよう	「翔陽」は羽ばたいていけるという意味と太陽に向かって(自分たちの目指す未来へ) 飛べるほど自由に様々な分野を個人が進んで学んでいけるという意味が込められています。太陽のように輝き、その輝きが友や社会の成長の一助となり得る人材となるとともに、全てをおおらかに包み込む優しさを兼ね備え、高く広く深遠な学識のもとにひいては世界を飛び回り活躍する人材が育つことを期待する。「翔」は“羽ばたく”、農・工・商・みらいデザイン科の4科をそれぞれ志した生徒が、未来に向かって飛び立つ生徒の姿を表し、「陽」は“明るく温かい未来”と“地域の光”を表現。志高く地域に根差す学校をイメージ。	6	<p>○生徒一人ひとりがそれぞれの未来に向かって、大きく羽ばたいて欲しいというメッセージが他よりも強く感じられたこと。発音しやすいという理由から。</p> <p>○普通科を含めた4科が連携して、新たな探究の窓口が生まれる。時代求めている高い目標(太陽)に向かって羽ばたいていく気迫あふれる若者を育む高校であって欲しい。その夢を校名に託す。</p> <p>○陽が、明るい学校を示している気がしたから。色々なことに挑戦して、はばたいてほしい。</p> <p>○高い場所にある太陽に向かって羽ばたいていき、高みを目指せるという意味に強くひかれた。</p> <p>○明るい感じがする。4つの課の生徒が未来に向かて飛び立っているようだから。響きが好きだった。覚えやすい。新校にふさわしいと思う。</p> <p>○翔に込められた、未来に向かって飛び立つ生徒の姿や、陽が表す地域の光という表現がたいへん素晴らしいと感じました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●(商用)を連想する。 ●「須坂商業」と似ており、略したときに「すしょう」となるところが新しさを感じられない。 ●さ行が入ると発音が不明瞭になる場合がある。 	検索キーワード「翔陽高等学校」 東京都立翔陽高等学校(東京都) 熊本県立翔陽高等学校(熊本県) 埼玉県立戸田翔陽高等学校(埼玉県) 島根県公立高等学校(島根県) 北海道石狩翔陽高等学校(北海道)
3	須坂創進	すざかそうしん	「創進」は新しい道を切り拓く意味で、未来に向けて創造的に進んでいく学校をイメージして考えました。「創」は創造「進」は前へ進むという意味で新しく「みらいデザイン科」ができるから未来を切り開くイメージがいいと思ったから「創進」は創造の「創」と進化の「進」を合わせた言葉で一次、二次、三次産業の発展を支える人材の育成というイメージで、そこに普通科を加えることで、六次産業よりも先に進化していこうという意味を込めています。創成の創と進むを合わせて須坂創進高校今までの創成高校の創るという意味と、これからどんどん進化していくや、進んでいくという意味をこめた。新しい高校で、さまざまな夢を学ぶので、創り進んでいく。	1	<p>○これからの子どもたちにとって、とても前向きな意味だなと感じました。これからの子どもたちが明るい未来に突き進んでほしい、創り上げてほしいという思い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「須坂創」までが「須坂創成」と同じため、須坂東の生徒、同窓生には淋しい思いをさせてしまう。 ●(送信)を連想する。 ●「ん」が入ると、発音が不明瞭になる場合がある。 	検索キーワード「創進高等学校」 学校法人創進学園 創進学園高等学校(新潟県・通信制)
4	須坂拓凌	すざかたくりょう	「拓」は「新しいものを切り開く」「凌」は「困難を乗り越え、頂点に登る」という意味がある。「拓凌」には「新しい道を切り開き、困難を乗り越えて高みを目指す」という非常に力強く、前向きなイメージがあり、挑戦精神、リーダーシップ、そして逆境に負けない強さを象徴する名前である。(なお、現在のところ、この校名を使用した学校は存在しておらず、商標権等についても問題はないと考えます。) 須坂新校は従来の総合技術新校に加え、新たな普通科を設置することにより、さらに進化した総合技術新校となることが期待されている。第1期再編に続き第2期再編を経て生まれかわる「新たな総合技術高校像」を切り開き、高みを目指す学校であってほしいという願いを込めた。	3	<p>○校名候補6点、全て願いがはっきりしていましたので、どれが選ばれてもよいと思います。その上で「拓凌」を選ばせていただいたのは、音の響き、言いやすさと、時代が変わっても校名が愛され誇りのもてる校名であることを視点に選びました。その観点で見ると、「拓凌」はそれぞれの漢字にこめられた思いを組み合わせ合体した名前であること、音の響き(破裂音)がはっきりと聞こえやすいこと等から選ばせていただきました。</p> <p>○「拓」と「凌」の字に、前向きな意味が込められているから。</p> <p>○これからの予測困難な未来を切り開き(拓き)乗り越えていく(凌)ことに期待します。</p>		検索キーワード「拓凌高等学校」 拓殖大学紅陵高等学校(千葉県)
5	須坂未来ヶ丘	すざかみらいがおか	須坂創成高校と須坂東高校も、未来についての目標や方針で、大切にしていってほしいと思ったから。須坂市は丘陵地だから。	4	<p>○未来を創造していく生徒たちの「夢」「願い」「意気込み」を校名として表現されている。扇状地という標高差がある須坂市の地理的特徴と、未来を見据え、凛として存在するであろう新校のイメージが「丘」という言葉で表現されている。愛称も「未来ヶ丘高校」と生徒たちや保護者・地域住民にとって、好感や親しみやすさを感じられるであろう。</p> <p>○未来に向かって夢を持つ子ども達に多く学んでほしい。</p> <p>○これまでとは違う、新しい未来を目指して学べる学校というイメージ。生徒も地域も一緒になって、志高く未来を創造・デザインしていける学校になってほしい。県内の三校も略称は、「ミスズ」「ヤヨイ」「アガタ」の三文字で呼びやすく「ミライ」の略称でよいと考えます。未来ヶ丘の「が」が半角の「ヶ」か全角の「ヶ」になるか?は検討の余地あり。</p> <p>○「未来」は生徒一人ひとりが自分の未来を描き、挑戦し、成長していく希望を含めていると思います。「丘」は「高みを目指す」象徴であり、学びの場として、生徒が一步步上へと昇っていくイメージを持たせると思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「未来」という言葉が今多く使われているように思い、この時にできた新校として時代に反映しているからよいか、そうでないかが、判断の分かれるところではないか。 	検索キーワード「未来ヶ丘高等学校」 長野県松本美須ヶ丘高校 長野県伊那弥生ヶ丘高等学校 長野県松本県ヶ丘高等学校
6	須坂未来の杜	すざかみらいのもり	「杜」は多くの才能を育む場所名未来、明日等これからの社会をデザインしていくという気持ちを込めて。	3	<p>○生徒が夢や希望をもち、のびのびと育ててほしい。</p> <p>○新しい高校への希望やこれからの社会をデザインしていくという高校の形をよく表している。何より、誰もが読みやすく、画数も少なく書きやすい。そして、似たような文字や読みの類似が無くすっきりとしていて、大変良いと思う。このようなり理由から、投票数は少なくても強く押します。</p> <p>○みんなで個性や創造力を持ち寄り手を加えながら「未来」をより良いものに作り上げていく発展的なイメージを感じる校名だと思います。また、「未来」「の(ひらがな)」「杜」が入っている名前は県内の公立高校になく、令和の新しさを感じるため。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「未来」という言葉が今多く使われているように思い、この時にできた新校として時代に反映しているからよいか、そうでないかが、判断の分かれるところではないか。 	検索キーワード「未来の杜高等学校」 学校法人結学館未来の杜学園(宮城県 語学学校) 学校法人 宇都宮海星学園 星の杜中学校・高等学校(栃木県)